

# 塾 地奥 適路 サロン

お寺の終活プロジェクト  
大蓮寺  
應典院

## 呼吸する お寺の22年 震災、アートから 終活まで

### 第12回 適塾路地奥サロン

地域における寺院の役割。古くから、日本の寺院は信仰や仏事だけでなく、地域の教育文化の振興に大きな影響力があり、地域コミュニティにおいて重要な役割を担っていました。

浄土宗應典院は大蓮寺塔頭寺院として97年に再建、気づき・学び・癒しをコンセプトに地域の教育創造文化の拠点として22年の活動を重ねてきました。小劇場、アートセンター、NPOセンター、あるいは大学のサテライトなど自在にスタイルを展開させて、今では「お寺の終活」に取り組んでいます。地域を巻き込んだ多彩な活動とこれからのまちづくりにおけるお寺の役割についてお話いただきます。



令和元年 (2019年) **5月24日(金)**

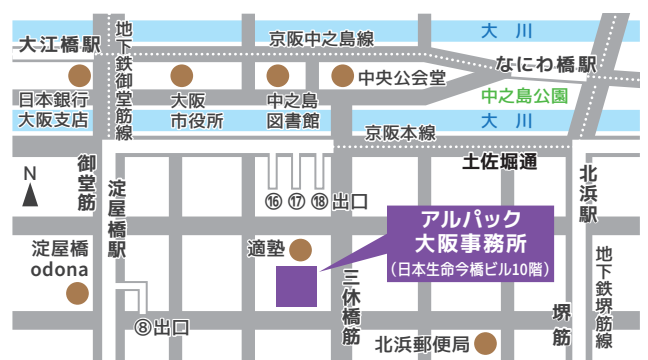
18:30~Start 定員先着30名・参加費無料

講師 **秋田 光彦氏**

浄土宗大蓮寺・應典院住職  
パドマ幼稚園園長



1955年大阪市生まれ。浄土宗大蓮寺住職、パドマ幼稚園園長。80年代は「狂い咲きサンダーロード」「アイコ16歳」などインディーズ映画のプロデューサーとして活躍、97年、廃寺同然であった應典院をアートセンターとして再建、以降、まちづくりやグリーンケア、臨床哲学など多ジャンルの場を創出する。昨年より「お寺終活プロジェクト」をスタート、無縁社会における「とむらいのコミュニティ」づくりに取り組む。主な著書に「葬式をしない寺」「仏教シネマ」、編著に「生と死をつなぐアートとケア」、最新刊は仏教による社会貢献をまとめた「ともに生きる仏教」(共著/ちくま新書)。



会場:アルパック大阪事務所 大会議室

※18時以降はビル北側の通用口からお入りください。

申込方法  
弊社ホームページ若しくは下記URLの申込フォームから**5/17(金)**までにお申し込み下さい。  
右QRコードよりフォームのURL取得可能です。  
[https://docs.google.com/forms/d/1MiiX0182fB9VKrhndHudLkv20Evlsc-y8KM3Qu\\_YiVA/edit](https://docs.google.com/forms/d/1MiiX0182fB9VKrhndHudLkv20Evlsc-y8KM3Qu_YiVA/edit)



※お申込み出来ない場合は、①氏名②所属③電話番号④メールアドレスを明記した上、[rojokusalon.arpak@gmail.com](mailto:rojokusalon.arpak@gmail.com)までメールして下さい。

塾  
地奥  
適路  
サロン

21世紀に入り、地域を取り巻く課題はより複雑化、高度化しており、単純なハードとソフトの融合というツールだけでは解決できない状況となっています。  
アルパックでは、今一度、多方面で活躍されている実践者や研

究者の方々による具体的な活動や事業から「まちづくり」を見つめ直し、再定義し、「21世紀型の持続可能なまちづくり」のあり方等について、大阪事務所横の適塾のように「教えあい、学びあう」活発な意見交換を行いたいと考えています。

【主催・問合せ先】株式会社 地域計画建築研究所(アルパック)大阪事務所 〒541-0042 大阪市中央区今橋3-1-7 日本生命今橋ビル10階  
TEL:06-6205-3600 FAX:06-6205-3601 URL <https://www.arpak.co.jp>